SSH生徒研究発表会

実施日·訪問先 内容 令和元年 8月 7日(水)~8日(木) 神戸国際展示場

令和元年度 SSH 生徒研究発表会が、8月7日(水)~8日(木)に神戸国際展示場で開催されました。本発表会は全国の SSH 指定校から発表生徒や教員が集まり、学校で取り組んでいる生徒研究の成果を発表するイベントです。

《1日目》

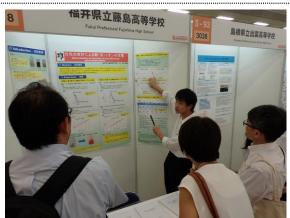
- ・基調講演「周期表誕生 150 年 メンデレーエフの努力と天才」 京都薬科大学名誉教授 桜井 弘 氏
- ・ポスター発表

《2日目》

- ・口頭発表(代表校のみ)
- ・ポスター発表

本校からは3年生の坂本孝義さんが「吸 光光度計による鉄(Ⅲ)イオンの定量」と いうテーマでポスター発表を行いました。 小学生のときから継続している研究の中 で、鉄イオンの振る舞いに疑問をもち、鉄 (Ⅲ)イオンの濃度を正確に測定する必要 性が生じました。実験を重ねる中で、酸性 溶液中ではイオンが安定に存在している ことを突き止め、緩衝液を用いて正確に





濃度を決定する方法を発見しました。

発表当日にはポスターに加え各種資料を用意 し、聞き手が分かりやすいように工夫し、丁寧に 説明していました。昼食時間以外は聴衆が絶え ることなく、質疑応答にも熱が入りました。